



泉佐野市出身Jリーガー 一森純選手が スポーツ大使に就任!



本市出身でガンバ大阪所属の一森 純選手に、「泉佐野市スポーツ大使」に就任していただきました。2月2日(金)に泉佐野市役所で開催された委嘱式では、千代松市長から一森選手へ、委嘱状とスポーツ大使の名刺の贈呈が行われました。

本市では、平成27年にバレーボール元日本代表で、アテネオリンピックに出場された大山加奈さんにスポーツ大使を委嘱して以来、お二人目となりますが、泉佐野市出身の現役アスリートのスポーツ大使は、今回の一森選手が初めてとなります。

今後市として、さまざまな場面で、一森選手の活躍を応援してまいります。

問合せ スポーツ推進課
(☎4622・2000)



いちもり じゅん 一森 純 選手 プロフィール

- 生年月日：1991年7月2日 (32 歳)
- 出身地：大阪府泉佐野市
- ポジション：GK (ゴールキーパー)
- 身長/体重：182cm/77kg
- チーム経歴：
 - 2014～ レノファ山口FC
 - 2017～ ファジアーノ岡山
 - 2020～ ガンバ大阪
 - 2023～ 横浜F・マリノス (期限付き移籍)
 - 2024～ ガンバ大阪へ復帰



©GAMBA OSAKA

スポーツ大使就任にあたり 一森選手にインタビュー！



Q…本市スポーツ大使に就任していただき、ありがとうございます。委嘱式を終えての感想をお聞かせください。

A…最初は自分でいいのかなという気持ちはあったんですけど、自分にしかできない事を、どんどんやっていこうかなと思っています。

Q…一森選手が、これまでのサッカー人生で学んだ事、大切にされている事とは何ですか？

A…小学生の頃は、漠然とプロになりたい、Jリーガーになりたいと思い描いてましたが、実際にプロになってみると、プロになった事が嬉しかったというよりも、僕がプロになったことでそれまで支えてくれた人たちが、僕以上に喜んでくれたという思いが一番強いんです。スポーツを通して色んなことが成長でき、たくさんの人との関わりもでき、色んな学びが得られるという事を、しっかりと子どもたちにも伝えて、泉佐野の子どもたちが素晴らしい人、自分のなりたい人になれるように、サポートできればいいかなと思っています。

Q…この委嘱式で、プロサッカー選手に加えて泉佐野市スポーツ大使という肩書きも加わりました。今後の活動に、どのように関連付けていこうとお考えですか？

A…自分の武器はサッカーだと思っているんですが、Jリーグの理念もサッカーだけを伝えるのではなくて、スポーツを通して、という所もあるので、一番大きな目標としてはサッカーだけじゃなくて色んなスポーツと関わり合いを持ちながら、スポーツを通して子どもたちの健康と、人としての成長を伝えたいと思います。

Q…泉佐野市民のみなさんに向けて、今後の抱負をお願いします。

A…泉佐野市に少しでも恩返しができればいいなと思って、今回このお話をいただき、就任させていただくことになりました。僕自身の力だけでは、何も成し遂げることができないので、泉佐野のみなさまと一緒に、スポーツを通して泉佐野を盛り上げていければいいなと思っていますので、今後ともよろしくお願いたします。



▲本市スポーツ大使の名刺をお渡ししました

昨年12月27日(水)には、一森選手主催のサッカーイベント「IZUMISANO SOCCER EVENT2023」を泉佐野南部公園で開催していただき、泉佐野市サッカー連盟の少年サッカー選手たち約200人が参加しました。

ミニゲーム大会や一森選手他が指導する「GK（ゴールキーパー）クリニック」などで大いに盛り上がり、子どもたちも楽しそうに参加していました。

